



学校だより
【1月17日号】

校長室より⑱ 第3回学校評議員会

1/16(木)に第3回学校評議員会が開かれました。本校の学校評議員会は9名で構成されており、9名の内わけは、学識経験者2名、大学准教授1名、地域の方3名、保護者の方3名となっています。今回は授業参観後に児童、保護者、教職員の学校評価アンケートをもとに学校の取組や教育活動についてご助言をいただきました。いただいたご意見は、日々の認め合い活動によって思いやりの心が育っている。昨年度数値が低かった学校からの情報発信については、すぐへの普及もあり、数値が上がっている。引き続きホームページの更新等保護者の必要な情報発信に努めてほしい。7月に比べ教職員の数値がさがっているものがある。保護者の回答率をあげる手立てが必要等来年度に向けての課題もご示唆いただきました。また、授業中の様子から子どもたちがとても落ち着いており、学びに向かう雰囲気が出来上がっている。とおっしゃっていただきました。学校評価の結果については、2月中旬以降にホームページに掲載いたしますので、ご覧ください。

校長室より⑳ くすの葉 教職員編 ～互いを認め合える教職員集団に～

毎年、この時期に教職員間でくすの葉を書いています。互いのがんばりやすてきなところを綴って職員室に1週間掲示しました。‘どのくすの葉もさすが先生方よく見てるなーと感心しました’いくつになっても人から認められるってうれしいですね。



学校の様子㉑ 避難訓練 ～わかるとできるのさ～



今年度3回目の避難訓練を行いました。皆様もご存じの通り30年前の今日、阪神淡路大震災が発生しました。当時自分は、総社小学校に勤務しており、明け方に今まで経験したことのない強い揺れを感じ、2歳だった息子の上に布団ごと覆いかぶさったことを覚えています。それ以降も東日本大震災、熊本地震と大きな地震があり、つい先日も日向灘沖で地震があったようにいつおきるかどこでおきるかわからないこと。自分の身の守り方がわかるだけでなくできなきやだめなこと。全てはたった一つしかないかけがえのない命を守ることに繋がるからだ子どもたちに話しました。お家でも自分の身の守り方、避難の仕方、

保護者の方とはぐれた時のこと等話題にしてみてください。